

当地ジョルナル・デ・ロンドリーナ紙（電子版）は、パラナ州ロンドリーナ市において邦人が被害者となる殺人事件について報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

7月3日午前2時20分頃、ロンドリーナ市マリア・シノポリ・フランコブグ通りに所在するパン屋の工房において、被害者(邦人)及び同僚1名が勤務していたところ、二人組の犯人が裏側の塀を乗り越え敷地内へ侵入し、自分達が強盗犯であることを告げた。

被害者が抵抗を試みたところ、犯人は被害者に向かって頭部及び胸部に合計4発を発砲し、被害者は即死した。その後、犯人は何も取らず逃走し、一緒にいた同僚は生存している。

<当館からのお願い>

- ・不幸にも邦人が被害者となる殺人事件が発生しました。今回は抵抗を試みたために不幸な事件となりましたが、強盗事件の場合、多くは抵抗せず金銭を渡すと身体に危害を加えず逃走しますので、抵抗しないことが重要です。
- ・万が一このような事件の被害にあわれた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのことです。
- ・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせした上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。